



アーキテクチャ図

# AWS と Snowflake を使用した最新のデータプラットフォーム



# AWS と Snowflake を使用した最新のデータプラットフォーム: アーキテクチャ図

Copyright © 2026 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

# Table of Contents

AWS と Snowflake ..... i

AWS と Snowflake を使用した最新のデータプラットフォーム ..... 1

詳細情報 ..... 2

図の履歴 ..... 2

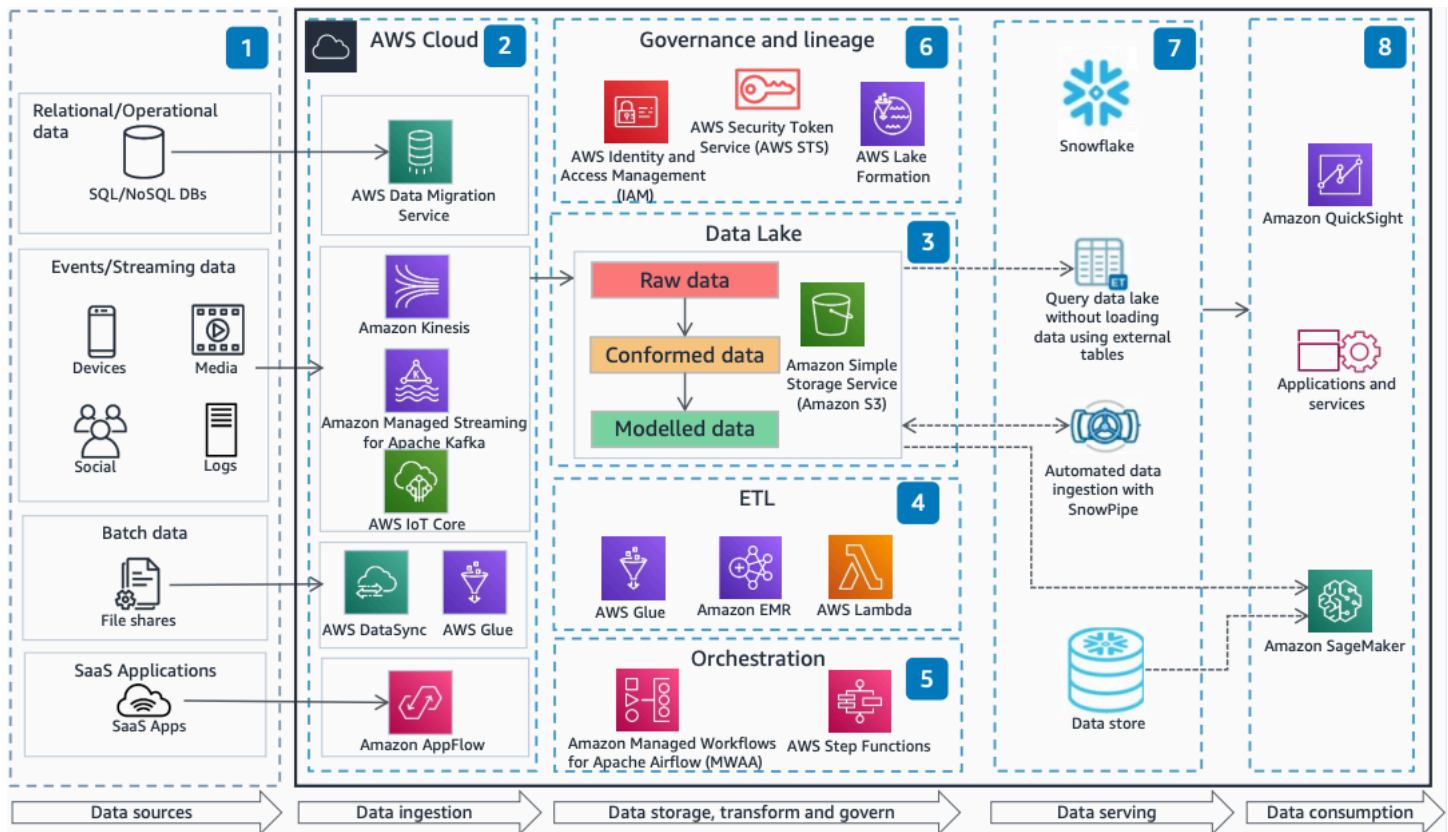
..... iv

# AWS と Snowflake を使用した最新のデータプラットフォーム

公開日: 2022 年 3 月 11 日 ([図の履歴](#))

このアーキテクチャは、AWS とを使用して end-to-end の最新のデータ分析プラットフォームを構築する方法を示しています Snowflake。複数のソースからデータを取り込んでデータレイクに保存し、分析用の仮想データウェアハウス Snowflake として使用できます。

## AWS と Snowflake を使用した最新のデータプラットフォーム



次の手順では、アーキテクチャについて説明します。

1. エンタープライズ全体の複数のデータソース、Software as a Service (SaaS) アプリケーション、エッジデバイス、ログ、ストリーミングデータ、ソーシャルメディアネットワークからデータを収集します。

2. データソースのタイプに基づいて、[AWS Database Migration Service](#)、AWS DataSync、[Amazon Kinesis](#)、Amazon Managed Streaming for Apache Kafka、AWS IoT Core、[AWS Glue](#)、Amazon AppFlow を使用して、データをデータレイクに取り込みます。
3. [Amazon Simple Storage Service](#) は、フルマネージド、高可用性、スケーラブルなデータレイクストレージを提供します。
4. AWS Glue は、複数のデータストア間でデータを抽出、変換、取り込みます。Amazon EMR は、オープンソースの分析フレームワークを使用して大量のデータを処理するためのクラウドビッグデータプラットフォームを提供します。[AWS Lambda](#)と Amazon EC2 は、データエンリッチメントのためのコンピューティング機能を提供します。
5. Amazon Managed Workflows for Apache Airflow (MWAA) または [AWS Step Functions](#) はend-to-endのデータパイプラインを調整します。
6. [Lake Formation](#) を使用すると、データレイクの構築、保護、管理が容易になります。データ分類を適用し、きめ細かなアクセスを管理する単一の場所を提供します。IAM および AWS STS は、アクセス許可と一時的な認証情報を管理します。
7. Snowflake は、外部テーブルを使用して Amazon S3 をクエリし、SnowPipe を使用して自動的かつ継続的にデータを取り込む機能を備えた仮想データウェアハウスとして機能します。
8. SageMaker AI は、機械学習 (ML) モデルを構築、トレーニング、デプロイし、アプリケーションにインテリジェンスを追加します。[Amazon Quick Sight](#) は、ML を活用したビジネスインテリジェンス (BI) を提供します。

## 詳細情報

詳細については、次のリソースを参照してください。

- [AWS アーキテクチャアイコン](#)
- [AWS アーキテクチャセンター](#)
- [AWS Well-Architected](#)

## 図の履歴

このリファレンスアーキテクチャ図の更新について通知を受け取るには、RSS フィードをサブスクライブします。

変更

説明

日付

[初版発行](#)

リファレンスアーキテクチャ  
図が最初に公開されました。

2022 年 3 月 11 日

 Note

RSS 更新をサブスクライブするには、使用しているブラウザで RSS プラグインが有効になっている必要があります。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。